

提案名	全建連地域木造優良（ちきゆう）住宅先導システム 国産材モデル提案	部 門	住宅の新築
提案者	社団法人全国中小建築工事業団体連合会	種 別	システム提案
構 造	木造（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅
概 要	地域工務店の全国組織である全建連が、国産材を活用し住宅履歴の作成・管理のためのサポートシステムを構築することを主とした提案。		

■概 評

記録について工務店サポートシステムによるデータ保管が行われる点や、徐々に電子データ化を進めるなどシステム拡充への取組み姿勢を評価した。林業部局と連携して、4寸以上の国産材の安定供給体制を構築することとしている。また、耐久性向上等のためのきめ細かな対応を行っている。全国的な組織であるため、中小工務店の住宅の長寿命化への波及効果が高い点についても評価した。

■提案の基本的考え方

地域木造優良（ちきゆう）住宅先導システム国産材モデルのシステム仕様は、(財)住宅保証機構の瑕疵担保履行保険適用住宅である「ちきゆう住宅」の上位バージョンと位置づけ、次の三点を主要な柱としています。

① 国産材の利用促進

これまででも国産材を活用してきたのは地域の工務店であり、その実績を活かし、CO2 問題をはじめ、地域の資源、環境、産業への貢献を促します。

② 耐久性、維持保全への重点的対策

地域の工務店ならではの実績にもとづく基礎の高耐久化など、効果的で地道な手段を提案しています。

③ 工務店サポートセンターによる支援体制

地域の工務店が住まいの安心、安全を長年にわたり守り続けられるよう、住宅履歴書の作成と管理のための支援システムをはじめとした組織的なサポート体制を提案しています。

■提案者からのコメント

地域の住宅建設とその維持保全に長年関わってきたのは私たち工務店です。その豊富な実績に裏づけられたノウハウの連携と結集によって、組織的な信頼を確実なものにしていくのがこのプロジェクト（超長期住宅先導モデル事業への取り組み）です。

私たち地域工務店は、地域の住まい手のために、地域産の木材や資材を使い、地域の気候風土に適した構法を工夫し、その技術、技能を備えた専門職を組織して、営々と住まいづくり、家守りをしてきたという自負があります。

自らがつくった住宅は、末代まで守るという「家守り」の思想で、地域に根つき何代にもわたる信頼を築いてきました。わが国の伝統ある優れた大工の技を継承しつつ、新しい技術を取り入れてきた工務店ならではの、工務店でしかできない住まいづくり、それが地域木造優良（ちきゆう）住宅先導システム国産材モデルです。

■提案内容

「日本の木で、日本の技で、日本の家」をコンセプトとし、地域工務店が持つ長年の実績とノウハウを結集した耐久性向上へのきめの細かい対応と、工事記録書のフォーマットの作成や現場チェックシートの作成などの支援のほか、住宅履歴書の電子データ化保管システムによって工務店サポートセンターが、地域工務店を支える提案。

耐震性の確保

・建築基準法に規定されている壁量の1.25倍の耐震壁の確保等により、躯体の損傷、倒壊防止耐震等級2を確保。

省エネ性の確保

・高断熱及び気密性を確保し、高性能な開口部及び日射遮蔽措置により、次世代省エネルギー基準に適合。



履歴の蓄積

・電子データ化による確認関係図書、設計性能評価関係図書及び工事記録書、竣工図等の住宅履歴書作成、保管。

維持管理の継続

・10年までの無償点検とその後の契約による点検の継続、及びその履歴の保存、工務店の廃業時の他の工務店によるサポート

構造躯体の耐久性の確保

・構造材へ耐久性の高い国産D1材の使用等により、3世代に渡る高い耐久性を持つ構造躯体とする。
・基礎の性能を上げる。
①地盤調査を行い、地盤保証を受ける。
②基礎幅を15cm以上確保しかぶり厚を確保。
③基礎コンクリート強度30Nとし、耐久性を確保。
④現場採取により第三者機関による基礎コンクリート強度試験を行う。
・構造体の耐久性を向上させるため18mm以上の十分な外壁の通気層を確保する。
・構造金物には耐久性が高く信頼がおけるZマーク表示品を原則として使用する。

維持管理の容易性の確保

・掃除口、点検口を設けるなど日常における給、排水の点検、清掃のための措置を講じる。
・ヘッダー配管など配管の交換が可能な配慮を行う。
・コンクリート内には配管等を埋め込まない。
・超長期の使用に供するため、設備配管の修理及び交換のための床下への措置を講じる。
①1階床下に進入可能な点検口を設ける。
②全ての床下に入れるように基礎に人通口を設ける。
③配管等の修理及び交換スペースとして床下空間の高さを35cm以上確保する。



国産材による骨太な構造土台、通し柱は4.5寸以上

地球温暖化に向けた対策

構造材及び羽柄材に国産材を100%採用し、地産地消に努めると共に、超長期に渡りCO2を固定し、炭酸ガスの放出を押さえる。
土台は耐久性区分D1の特定樹種の4.5寸角以上とする。通し柱は耐久性区分D1の樹種4.5寸角以上とする。その他の柱は4寸角以上とする。



設備配管の点検交換可能な床下空間の確保